



# 明倫

舞鶴市立明倫小学校

平成30年12月21日

12月 

## まずはやってみる

今年の冬は暖冬だと言われています。以前であれば冬休みに入るころには雪が積もり山々は白くなっていることが多かったのですが、最近では12月に雪が積もることは少なくなってきました。

年末というと皆さんはどのようなことを思い浮かべますか。私は小さいころ祖父といっしょに障子の張替えをしたことを思い出します。自分が破った障子をきれいにはがし新しい障子を張るのですが、祖父が張るととてもきれいに仕上がります。しかし私がやるとしわがより、全然きれいに張れません。祖父が後からやり直さなければならぬのに、時々私にさせてくれました。今、その時の経験が生きています。小さいときに祖父が経験させてくれなかったら、自分で障子を張り替えることはしなかったかもしれません。

家庭科の調理実習でも、家での経験がよくわかることがあります。生卵を割ることもまずは練習が必要です。割るときの微妙な力加減ができなくて失敗を重ね、いくつも卵をぐしゃぐしゃにしなうまく割れるようになるのです。包丁で皮むきを上手にする子どももいます。

包丁を使うことは確かに危ないですが、いつまでも使わないと果物の皮むきもできません。どんな大人でも最初は失敗し、練習してきたはずです。

年末は様々なことに挑戦するよい機会です。いっしょに掃除をしたり料理をしたりするときに、少し子どもに挑戦させてみてはどうでしょうか。最初は時間がかかり上手にできませんが練習して上手になり、後々は生活に役立つはず。まずはやってみる、それが大切だと思います。



行事が多かった2学期ですが無事終業式を迎えることができました。地域の方々、保護者の皆様のおかげです。あらためて感謝申し上げます。

皆様おそろいでよいお年をお迎えください。



校長 池田 弘一  
教職員一同